

2022年『第19回技術講演会』プログラム

ハイブリッド開催 会場: グランキューブ大阪 主催: 新製剤技術とエンジニアリングを考える会

2022年7月6日(水)		2022年7月7日(木)	
09:50~ 10:00	<p>竹内 洋文 岐阜薬科大学 名誉教授、特命教授、先進製薬プロセス工学研究室 特任教授 『開会の挨拶』</p>	9:30~ 10:20	<p>Patrik Johansson Senior Director of Continuous Manufacturing, Manufacturing, Lyndra Therapeutics, Inc 『持効性経口製剤(LAO)の製造における連続生産とPATの実現 Continuous manufacturing and PAT implementation for the manufacturing of a long-acting oral (LAO) dosage form』</p>
10:00~ 10:50	<p>Larisa Wu Associate Director for Science and Communications, Office of New Drug Products, FDA. 『クラウドベースの薬事規制評価: ICH M4Q(R2) と FDA KASA イニシアティブ Cloud-based Regulatory Assessment: ICH M4Q(R2) and FDA KASA Initiative』</p>	10:20~ 11:10	<p>Siva Samy CEO & Chief Product Strategist, ValGenesis Inc. 【バリデーションのライフサイクル全プロセスのデジタル化 - Pharma 4.0に向けて-】 Digitization of Validation Lifecycle Process - A Necessary Step to Pharma 4.0</p>
10:50~ 11:40	<p>権(ケン) 英淑 コスメディ製薬株式会社 代表取締役 『マイクロニードル製剤の開発現状と最新動向』</p>	11:10~ 12:00	<p>無敵 幸二 Pfizer Global Supply Japan, Inc 先端解析技術Gr 先端解析技術Gr部長 『Lightspeedでの医薬品開発製造: Industry-4.0~コロナパンデミックを経験して~』</p>
11:40~ 12:30	<i>Lunch Time (50分)</i>	12:00~ 12:50	<i>Lunch Time (50分)</i>
12:30~ 13:20	<p>辻畑 茂朝 富士フィルム株式会社 バイオサイエンス&エンジニアリング研究所 主席研究員 『富士フィルムにおけるリポソーム・脂質ナノ粒子製造の技術開発と展望』</p>	12:50~ 13:40	<p>高木 和則 独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 医薬品品質管理部 品質管理第二課 課長 『連続生産に関するGMP調査の視点と審査の視点』</p>
13:20~ 14:10	<p>佐藤 大作 厚生労働省 医薬・生活衛生局 監視指導・麻薬対策課 課長 『GMP省令改正と薬機法規制の課題』</p>	13:40~ 14:30	<p>田中 雅康 住友ファーマ株式会社 技術研究本部 製剤研究所 製剤研究第3グループ 主席研究員 『プロナンセリン経皮吸収型製剤の製剤開発』</p>
14:10~ 14:30	<i>Coffee Break (20分)</i>	14:30~ 14:50	<i>Coffee Break (20分)</i>
14:30~ 14:50	一般財団法人 新製剤技術とエンジニアリング振興基金 「パーティクルデザイン賞」授賞式および「海外留学研究助成金」目録贈呈式		
14:50~ 15:40	<p>第9回パーティクルデザイン賞 受賞記念講演 金 尚弘 東京農工大学 大学院工学研究員 応用化学部門 准教授 『統計的プロセスモデリングによる堅牢な医薬品品質予測手法の開発』</p>	14:50~ 15:40	<p>丹羽 雅裕 武田薬品工業株式会社 ドラッグプロダクト&デバイス・デベロップメントジャパン ヘッド 『武田が目指す革新的な医薬品開発における製剤の貢献』</p>
15:40~ 16:30	<p>眞鍋 淳 日本製薬団体連合会 会長(第一三共株式会社 代表取締役社長兼CEO) 『Society 5.0におけるヘルスケアー 我々が目指すステークホルダーとの価値共創 -』</p>	15:40~ 16:30	<p>René Holm Professor, Department of Physics, Chemistry and Pharmacy, University of Southern Denmark 『持効性注射剤 - 患者の治療の改善手段としての懸濁液 Long acting injectables - suspensions - as a means to obtain better treatments for patients』</p>
16:30~ 17:20	<p>Bernhard Luy CEO, Meridion Technologies GmbH 『噴霧凍結乾燥 - 革新的技術の医薬品製造への導入 Spray Freeze Drying - an Innovative Technology Entering Pharma Manufacturing』</p>	16:30~ 16:40	<p>米持 悦生 星薬科大学 薬学部 薬品物理化学研究室 教授 『閉会の挨拶と来年度の計画について』</p>